

野生の山菜類の放射性物質検査結果について

県内で採取された野生の山菜(特用林産物)について検査したところ、いずれも基準値以下または検出限界値未満でした。

1 検査結果

採取日	品目	生産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			セシウム134	セシウム137	計
6月10日	たけのこ(マダケ) (野生)	高崎市	検出せず (<8.31)	12.7	13
6月18日	たけのこ(マダケ) (野生)	前橋市	検出せず (<8.13)	検出せず (<9.66)	検出せず
6月18日	たけのこ(マダケ) (野生)	沼田市	検出せず (<9.19)	検出せず (<9.37)	検出せず
6月22日	たけのこ(マダケ) (野生)	吾妻郡 中之条町	検出せず (<8.77)	検出せず (<9.91)	検出せず
6月24日	たけのこ(マダケ) (野生)	利根郡 昭和村	検出せず (<9.51)	11.6	12

- ・基準値：放射性セシウムの合計 100Bq/kg
- ・放射性セシウムの計とは、セシウム 134 と 137 を合計し有効数字 2 桁に四捨五入したものです。
- ・「検出せず」とは同欄下段の () 内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。
- ・分析機関：株式会社 食環境衛生研究所
- ・分析機器：Ge 半導体検出器
- ・最終検査日(結果判明日)：令和2年7月2日

2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。